

被災地南三陸町の今日的課題

諏訪きぬ

7月26日、日本の子どもたちの保育施設支援にと上海宋慶齡基金会から送られてきた200万円(約2500万円)を届けに、日本宋慶齡基金会のメンバーと1年ぶりに南三陸町を訪ねました。みすぼらしかった庁舎は建て替えられ、あちらこちらに仮設住宅が作られ、復活した商店では海鮮丼も…。蛸も水揚げされ復興に向けて確かな歩みが始まっている…との実感を持ちました。志津川保育所を訪ね、佐藤園長さんに被災1年後の子どもたちや保育の課題などについて聞きました。

☆住む家を失ったことが大きい。子どもも大人もゆったり過ごす場がなくギスギス。
☆だから保育所では、子どもをとにかくのびのび遊ばせて、心身を開放させている。
☆とくにしわ寄せは母親に。問題をもつ子どもの場合、外にも出せずきつい日々。
☆保育者もすこぶるきつい生活になっている。仮設住宅でも頼られ、保育所でも支援。気が抜けない24時間の生活が続いている。保育者への支援も必須で保育書も欲しいと。

稲田のごとく逞しく

月日のたつのは早いもので、もう夏がやってきました。つい先頃、田んぼに水が入って、「田んぼの上を渡ってくる風は、さわやかですね…」と来所者の皆さんと話していたのに。今は、もう“夏の力強いみどり”の稲が秋の収穫に向って育っています。同じようについ先頃「生まれました！」とお母さんに連れられてきた赤ちゃんが、もうつかまり立ちをしていたり、赤ちゃんだと思っていた子の顔がすっかりお兄ちゃん・お姉ちゃんらしくなったり…。本当に月日の経つのと子どもの成長は早いものです。みんな、みんな力強く育ってほしいと願っています。

暑さの続く毎日。お母さん、朝早く家事を片づけプレイスでまった〜りして下さい。これもエコですよ。脱水症に気をつけて、暑い夏を乗り越えましょう！

七夕まつり

♪ ささのはさ〜らさら♪

今年も“さやまの七夕まつり”に先がけてプレイスの七夕飾りをつけました。

皆さんの願い、叶うといいですね。



幼稚園見学会が始まりました



7月中に“風の森みどり幼稚園” “しいのみ幼稚園” “富士見台幼稚園”にお邪魔させていただきました。参加したお母さんたちか「聞くと見るは違いますねエ」「皆さんと一緒にだと安心して質問出来ました」と満足されたようでした。また、9月再開します。

☆上履き・飲み物を忘れずをお願いします。尚、あとから見学を申込みされたい方は人数の都合もありますので、スタッフまで声をかけて下さい。

※武蔵野短大付属幼稚園の幼稚園見学は9/14(金)に変更になりました。

タッチケア



やさしい、やさしい音楽の流れる中、タッチケア

(初心者用)を行いました。このタッチケアは、年々、バージョンアップしています。今年も12

組の親子の皆さんが、講師の田辺さん・小宅さんの

お話を聞き、音楽に合わせて まった〜り♡、タッチケアをしていました。その後は

お母さんの胸に抱かれ、田辺さんの読み聞かせ

を楽しみました。子どもも親もウット〜り♡

9月、2回目があります。

今回参加されなかった方も、よろしければどうぞご参加下さい。



♡参加者の声♡

○タッチケアは初めてですが、とても良かったです。息子は、3歳ですが、これからも続けてみたいです。他の方にも教えたいです。

○タッチケアは、初めてでしたが、息子も気持ちよかったようで、終わるころにはスヤスヤ眠ってしまいました。自宅でもたくさん息子・主人に触れたいと思います。